

フローレーダー 流動計測システム

リニューアル点

人の位置座標データや人数カウント値をライブラリ化!!
API関数を実償公開!!
センサヘッド接続数、最大4台まで可能に!!

の流れをとらえる

「フローレーダー」こんなことができます

他店との差別化

混雑時に、①待ち人数、②通過している人数、③待ち時間 これらを同時計測できます。
⇒より正しい改善策の策定が可能
⇒より正しい対処の実践が可能
⇒サービスの向上

客観的な評価を可能に

展示会やイベントで、どのコンテンツや催し、展示品に、いつ、どのくらいの人が集まったのか正確に記録します。

省エネに貢献

ビルの空調管理など人数の増減をリアルタイムに計測し、空調と連動させ、必要なときに必要なだけの空調が利用できます。
⇒CO₂ 25%削減に貢献

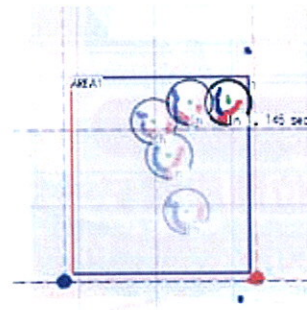
24時間、屋外カウント

外乱光に強く、公園や公共施設で昼夜問わず人の通行をカウントでき、客観的なデータを収集できます。



「フローレーダー」とは？

- **来場者の軌跡を追跡します**
自動でID番号を割り当て、リアルタイムに人の位置座標取得して行動追跡をします。
- **通行人数のカウントをします**
双方向同時の人流計測を2ヶ所同時に行うことができます。
滞留と引き返しによる誤計測をしません。
- **各IDの滞在時間を計測します**
指定エリア内の滞在時間をIDごとに計測します。
センサ1台につき最大半径30mの広範囲をセンシングできます。



入退場管理	エリア1	エリア2
入場者	68	45
退場者	195	103
滞在者	1	0
	リセット	リセット



「フローレーダー」の特長

- **かんたん操作!かんたん設置!**
短時間で設置・調整が可能。アプリケーションの操作も簡単。
⇒既存のビル・エントランスへの後付け設置が楽にできます。
- **高精度の行動検出!**
人が重なり歩いてもカウントできる独自のアルゴリズムにより、95%の精度を実現したハイエンドなシステムです。
- **プライバシーに配慮!**
画像を使用しないので、カメラによる監視ができない場所に最適です。
- **外乱光に強い!**
外乱光に強く、屋外での使用も可能です。
朝昼夜も、これ1つでOK!



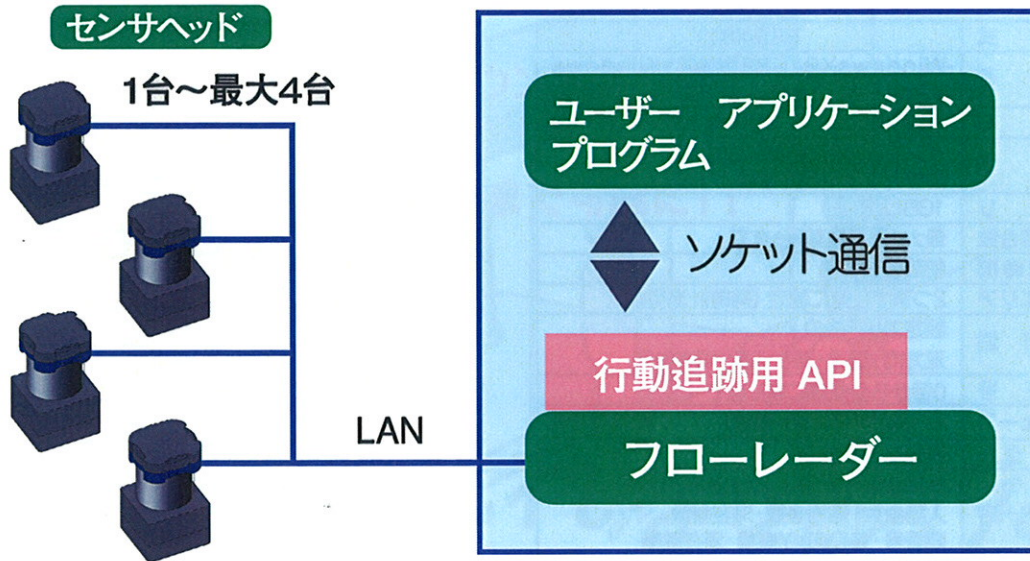
おもな人数計測方式との比較

	フローレーダー	赤外線センサ(通過方式)	画像処理(カメラ)	手動式
計測範囲	◎	△	△	○
計測精度	◎	×	○	△
行動追跡	◎	×	◎	×
耐環境性	○	○	×	◎
調整時間	○	○	×	◎
導入コスト	○	◎	△	×
個人の特定	×	×	◎	△
プライバシー	◎	◎	×	×

※当社調べによる比較



システム構成



フローレーダーAPI関数 一覧表

返り値	関数説明
	リクエストモード時
int	fr_Initialize (void) ライブラリ初期化
int	fr_Open (char[] IP_Address) 通信開始
int	fr_Close (void) 通信終了
int	fr_SetCount (HumanCount count) 人数カウント値設定 (各エリアのカウント数)
int	fr_GetCount (HumanCount *count) 人数カウント値取得
int	fr_GetHumanData (FRHumanData *human[]) 人検知データの取得 (ID 情報、座標データ、滞在時間、人のサイズ)
int	fr_SetBackGroundInfo (void) 背景登録
int	fr_GetApplInfo (Info *info) アプリケーション情報取得 (FlowRadar のバージョン、センサ台数など)
int	fr_GetSensorPointInfo (Info *info) センサ位置情報取得

※ API: Application Programming Interface



主な仕様

ソフトウェア

形 式	RSS-XS03	
推奨PC	O S	WindowsXP (SP2以上)、Windows Vista、Windows7 (いずれも32bit版のみ)
	C P U	Intel pentium 4 3.0GHz 以上の性能
	H D D	インストールに必要な空き容量 10MB 動作に必要な空き容量 5GB以上推奨
	メモリ	1GB以上
定格仕様	センサ接続台数	最大4台、推奨2台まで
	連続計測時間	制限なし
	カウントエリア	2つまで任意に設定 (同時計測可能)
	人流計測	設定エリア内の 双方向・通過・滞在人数・滞在時間
	ID番号	0番から生成順に割り当て
	インタフェース	API関数 (ソケット通信)
	検知サイクル	最短0.025秒
検知内容	年月日時分秒 (もしくはUNIX TIME) 入場者数・退場者数・滞在者数 ID番号・各IDのXY座標・滞在時間	

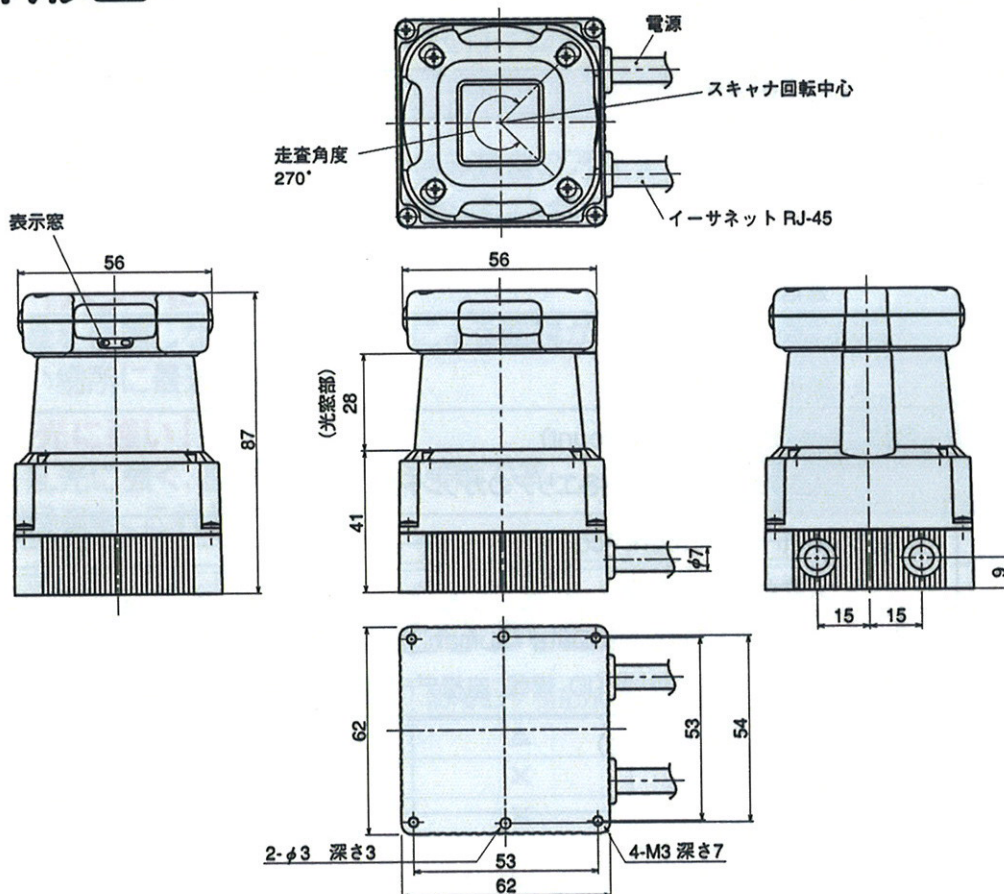
センサヘッド

形 式	UTM-30LX-S01
電源電圧	DC12V ±10%
消費電流	700mA以下 (但し起動時は約1A)
光源	赤外半導体レーザー (FDA認証 レーザ安全クラス1)
騒音	25dB以下
計測範囲	半径20m (最大30m)、270°
歩行速度	30km/h以下
使用周囲照度	10万lx以下※1
インタフェース	イーサネット (TCP/IP)
使用周囲温度・湿度	-10~+50℃、85%RH以下。但し、結露・氷結しないこと

※1. 屋外で太陽光など強い光を直接受けた場合は精度が落ちる場合があります。
※本製品は安全機器としてはご利用いただけません。



外形図



★ここに記載されている内容は、2011年3月現在の資料に基づいています。外形寸法、使用など予告なく変更する場合があります。